

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日か)

記入例
(新市場開拓用米・加工用米①)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取り組む場合は、それぞれ作成してください。)

(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取り組む品目を「○」で囲んでください。

新市場開拓米 加工用米 麦(加工向け)【小麦・大麦】 大豆 高収益作物(加工・業務)【かんしょ・にんじん・トマト】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	直播栽培	疎植栽培	高密度播種育苗栽培	プール育苗
取組内容 (※2)	湛水直播栽培			
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●
具体的な 作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> 直播に対応した播種機を使用し、種籾を直接ほ場に播種して栽培 使用した機械名: ■■■■ (具体的な機械名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> 疎植に対応した田植機を使用し、苗の移植密度を50株/坪(15.2株/m²)にして田植えを実施 株間を測った結果: 22cm 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の慣行栽培における育苗密度に比べ密度を高く播種・育苗を実施 乾籾使用量: 250g/苗箱 使用した田植機: ■■■■ (具体的な田植機名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> プールを設置し、プール内に苗箱を置き湛水状態で育苗を行う。 播種日: ●/● 湛水(入水を開始)にした日: ●/●●
備考	<p>取組面積が減少したため、令和3年度よりも効果の高い取組を実施(技術の高度化、目標値の引上げ等)した場合には、令和3年度と比較し、どのように効果の高い取組を実施したのか分かるように作業日誌を記載してください。</p>			

※1 水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。

※2 低コスト生産等の取組メニューのうち、取組内容を記載してください。【例】取組メニュー: 効率的な施肥 取組内容: 側条施肥
低コスト生産等の取組メニューで、取組内容を特定できる場合は記載不要です。【例】取組メニュー: 疎植栽培 取組内容: 記載不要

※3 機械名、農薬(名称・使用量)、肥料(名称・使用量)、乾籾使用量などを具体的に記載してください。

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日)

記入例
(新市場開拓用米・加工用米②)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取り組む場合は、それぞれ作成してください。)

(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取り組む品目を「○」で囲んでください。

新市場開拓米 **加工用米** 麦(加工向け)【小麦・大麦】 大豆 高収益作物(加工・業務)【かんしょ・にんじん・トマト】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	温湯種子消毒	作期分散	土壌診断等を踏まえた 施肥・土づくり	効率的な施肥
取組内容 (※2)				側条施肥
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	/ ~ /	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●
具体的な 作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> 農薬を使用せず60℃の温湯に種粒を浸漬し、種子を消毒 使用した機械名: ■■■■ (具体的な機械名を記載) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 作期分散は作業日誌不要 </div>	<ul style="list-style-type: none"> pH, 窒素, リン酸, カリに関する土壌診断結果に基づき、土壌改良資材を施用 活用した土壌診断: ■■■■ (具体的な土壌診断名を記載) 使用した土壌改良資材: ▲▲ (具体的な土壌改良資材名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> 側条施肥に対応した田植え機を使用し、移植と同時に株溝の土中にすじ条に肥効調節型肥料を施用する。 使用した田植え機: ■■■■ (具体的な田植え機名を記載) 使用した肥料: ▲▲▲▲ (具体的な肥料名を記載)
備考	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 取組面積が減少したため、令和3年度よりも効果の高い取組を実施(技術の高度化、目標値の引上げ等)した場合には、令和3年度と比較し、どのように効果の高い取組を実施したのか分かるように作業日誌を記載してください。 </div>			

※1 水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。

※2 低コスト生産等の取組メニューのうち、取組内容を記載してください。【例】取組メニュー: 効率的な施肥 取組内容: 側条施肥

低コスト生産等の取組メニューで、取組内容を特定できる場合は記載不要です。【例】取組メニュー: 疎植栽培 取組内容: 記載不要

※3 機械名, 農薬(名称・使用量), 肥料(名称・使用量), 乾籾使用量などを具体的に記載してください。

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日)

記入例
(新市場開拓用米・加工用米③)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取り組む場合は、それぞれ作成してください。)

(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取り組む品目を「○」で囲んでください。

新市場開拓米 加工用米 麦(加工向け)【小麦・大麦】 大豆 高収益作物(加工・業務)【かんしょ・にんじん・トマト】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	効率的な農薬処理	農業機械の共同利用	スマート農業機器の活用	
取組内容 (※2)	田植え同時処理		ドローンの活用	
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	/ ~ /
具体的な 作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> 田植え(移植作業)と同時に専用の機械を使用し農薬処理を実施 使用した農薬:▲▲▲▲ (具体的な農薬名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> 田植え機を★★名で共同利用し、田植えを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ドローンを活用し、カメムシ防除のための農薬散布を実施 使用した機器:ドローン 	
備考	取組面積が減少したため、令和3年度よりも効果の高い取組を実施(技術の高度化、目標値の引上げ等)した場合には、令和3年度と比較し、どのように効果の高い取組を実施したのか分かるように作業日誌を記載してください。			

※1 水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。

※2 低コスト生産等の取組メニューのうち、取組内容を記載してください。【例】取組メニュー:効率的な施肥 取組内容:側条施肥
低コスト生産等の取組メニューで、取組内容を特定できる場合は記載不要です。【例】取組メニュー:疎植栽培 取組内容:記載不要

※3 機械名、農薬(名称・使用量)、肥料(名称・使用量)、乾籾使用量などを具体的に記載してください。

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日からの取組)

記入例
(麦①)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取り組む場合は、それぞれ作成してください。)

(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取り組む品目を「○」で囲んでください。

新市場開拓米 加工用米 麦(加工向け)【 小麦 ・ 大麦 】 大豆 高収益作物(加工・業務)【 かんしょ ・ にんじん ・ トマト 】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	踏圧	雑防除雑草の薬剤防除	生育予測システムを活用した開花 時期・収穫期の予測	効率的・効果的な施肥
取組内容 (※2)				
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●
具体的な 作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> 踏圧作業を実施 使用した機械名: ■■■■ (具体的な機械名を記載。(例)トラクターと麦踏ローラー) 	<ul style="list-style-type: none"> 農薬を使用し雑防除雑草を防除 対象雑草名: スズメノテッポウ 使用した農薬: ▲▲▲▲ (具体的な農薬名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> 生育予測システムを使用し、開花期・収穫期を予測 生育予測システム: ■■■■ (具体的な生育予測システム名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> 元肥施用量を減らし、追肥重点施肥(開花期以降の追肥)を実施 使用した肥料: ▲▲▲▲ (具体的な肥料名を記載)
備考	取組面積が減少したため、令和3年度よりも効果の高い取組を実施(技術の高度化、目標値の引上げ等)した場合には、令和3年度と比較し、どのように効果の高い取組を実施したのか分かるように作業日誌を記載してください。			

※1 水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。

※2 低コスト生産等の取組メニューのうち、取組内容を記載してください。(【例】取組メニュー: 効率的な施肥 取組内容: 側条施肥)
低コスト生産等の取組メニューで、取組内容を特定できる場合は記載不要です。(【例】取組メニュー: 疎植栽培 取組内容: 記載不要)

※3 機械名, 農薬(名称・使用量), 肥料(名称・使用量), 乾籾使用量などを具体的に記載してください。

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日からの取組)

記載例
(麦②)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取組む場合は、それぞれ作成してください。)

(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取組む品目を「○」で囲んでください。

新市場開拓米 加工用米 麦(加工向け)【 **小麦** ・ 大麦 】 大豆 高収益作物(加工・業務)【 かんしょ ・ にんじん ・ トマト 】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	重要病害虫の防除	排水対策管理	農業機械の共同利用	スマート農業機器の活用
取組内容 (※2)				
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●
具体的な 作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> 赤カビ病の防除を実施 (JA委託(※)) ※ JA委託である場合はその旨を記載 使用した農薬:▲▲▲▲ (具体的な農薬名を記載。 JA委託の場合は記載不要) 	<ul style="list-style-type: none"> 溝堀機で額縁明渠を実施 	<ul style="list-style-type: none"> コンバインを★★名で共同利用し、小麦の刈取を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ドローンを活用し、赤カビ病の薬剤防除を実施 使用した機器:ドローン
備考	取組面積が減少したため、令和3年度よりも効果の高い取組を実施(技術の高度化, 目標値の引上げ等)した場合には、令和3年度と比較し、どのように効果の高い取組を実施したのか分かるように作業日誌を記載してください。			

※1 水田リノベーション事業で取組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。

※2 低コスト生産等の取組メニューのうち、取組内容を記載してください。(【例】取組メニュー:効率的な施肥 取組内容:側条施肥)
低コスト生産等の取組メニューで、取組内容を特定できる場合は記載不要です。(【例】取組メニュー:疎植栽培 取組内容:記載不要)

※3 機械名, 農薬(名称・使用量), 肥料(名称・使用量), 乾籾使用量などを具体的に記載してください。

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日からの取組)

記入例
(大豆①)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取り組む場合は、それぞれ作成してください。)

(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取り組む品目を「○」で囲んでください。

新市場開拓米 加工用米 麦(加工向け)【 小麦 ・ 大麦 】 **大豆** 高収益作物(加工・業務)【 かんしょ ・ にんじん ・ トマト 】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	大豆300A技術等の生産性向上技術	雑防除雑草の薬剤防除	新品種の導入	排水対策
取組内容 (※2)				深耕
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●
具体的な作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> 300A技術に類する畝立て播種を実施 使用した機械名: ■■■■ (具体的な機械名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> 農薬を使用し雑防除雑草を防除 対象雑草名: アレチウリ 使用した農薬: ▲▲▲▲ (具体的な農薬名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> 里のほほえみを作付け 種子の購入数量: ▲▲▲kg 	<ul style="list-style-type: none"> トラクターに耕うん装置を設置し、深耕を実施 使用した機械: ■■■■ (具体的な機械名を記載)
備考				

※1 水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。

※2 低コスト生産等の取組メニューのうち、取組内容を記載してください。(【例】取組メニュー: 効率的な施肥 取組内容: 側条施肥)
低コスト生産等の取組メニューで、取組内容を特定できる場合は記載不要です。(【例】取組メニュー: 疎植栽培 取組内容: 記載不要)

※3 機械名, 農薬(名称・使用量), 肥料(名称・使用量), 乾籾使用量などを具体的に記載してください。

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日からの取組)

記載例
(大豆②)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取組む場合は、それぞれ作成してください。)
(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取組む品目を「○」で囲んでください。

新市場開拓米 加工用米 麦(加工向け)【 小麦 ・ 大麦 】 大豆 高収益作物(加工・業務)【 かんしょ ・ にんじん ・ トマト 】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	スマート農業機器の活用			
取組内容 (※2)				
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /
具体的な 作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドローンを活用し、●●の薬剤防除を実施 ・ 使用した機器:ドローン 			
備考				

※1 水田リノベーション事業で取組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。

※2 低コスト生産等の取組メニューのうち、取組内容を記載してください。(【例】取組メニュー：効率的な施肥 取組内容：側条施肥)
低コスト生産等の取組メニューで、取組内容を特定できる場合は記載不要です。(【例】取組メニュー：疎植栽培 取組内容：記載不要)

※3 機械名、農薬(名称・使用量)、肥料(名称・使用量)、乾籾使用量などを具体的に記載してください。

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日からの取組)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取り組む場合は、それぞれ作成してください。)
(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取り組む品目を「○」で囲んでください。
新市場開拓米 加工用米 麦(加工向け)【 小麦 ・ 大麦 】 大豆 高収益作物(加工・業務)【 かんしょ ・ にんじん ・ トマト 】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	農薬によらない病害虫対策	農薬のドリフト対策	化学肥料の使用量30%以上 削減	化学農薬の使用量50%以上 削減
取組内容 (※2)				
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●
具体的な 作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> 農薬を使用せず、病害虫の発生源となる雑草の防除を実施 使用した道具名: ■■■■ 	<ul style="list-style-type: none"> ドリフト低減ノズルを使用し、農薬散布を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 化学肥料の使用量を慣行レベルと比べて30%削減 使用した肥料名: ■■■■ (具体的な肥料名を記載) 窒素分量: ▲▲▲kg/10a 	<ul style="list-style-type: none"> 農薬の使用量を慣行レベルと比べて50%削減 使用した農薬名: ●●●● (具体的な農薬名を記載) 成分回数: ●●●回 <p>※ 農薬を使用していない場合は、その旨を記載すること</p>
備考	<p>取組面積が減少したため、令和3年度よりも効果の高い取組を実施(技術の高度化、目標値の引上げ等)した場合には、令和3年度と比較し、どのように効果の高い取組を実施したのか分かるように作業日誌を記載してください。</p>			

※1 水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。
 ※2 低コスト生産等の取組メニューのうち、取組内容を記載してください。(【例】取組メニュー: 効率的な施肥 取組内容: 側条施肥)
 低コスト生産等の取組メニューで、取組内容を特定できる場合は記載不要です。(【例】取組メニュー: 疎植栽培 取組内容: 記載不要)
 ※3 機械名、農薬(名称・使用量)、肥料(名称・使用量)、乾籾使用量などを具体的に記載してください。

令和4年度 水田リノベーション事業 作業日誌 (令和3年12月20日からの取組)

★ 本書は、品目ごとに作成してください。(「加工用米」と「麦(加工向け)」など、複数の品目に取り組む場合は、それぞれ作成してください。)
(「小麦」と「大麦」の両方の作付がある場合も、それぞれ作成してください。)

★ 次のうち、取り組む品目を「○」で囲んでください。

新市場開拓米 加工用米 麦(加工向け)【 小麦 ・ 大麦 】 大豆 高収益作物(加工・業務)【 かんしょ ・ にんじん ・ トマト 】

世帯番号	氏名	取組ほ場
99999	再生 協太郎	別紙のとおり

(水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニュー3つについて記載してください。)

取組メニュー (※1)	土壌診断等を踏まえた 施肥・土づくり	排水対策管理	農業機械の共同利用	
取組内容 (※2)		深耕		
作業実施日	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	●/●● ~ ●/●●	/ ~ /
具体的な 作業の内容 (※3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ pH, 窒素, リン酸, カリに関する土壌診断結果に基づき, 土壌改良資材を施用 ・ 活用した土壌診断: ■■■■ (具体的な土壌診断名を記載) ・ 活用した土壌改良資材: ▲▲ (具体的な土壌改良資材名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ トラクターに耕うん装置を設置し, 深耕を実施 ・ 使用した機械: ■■■■ (具体的な機械名を記載) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耕うん用のトラクターを★★名で共同利用し, 深耕を実施 	
備考	取組面積が減少したため, 令和3年度よりも効果の高い取組を実施(技術の高度化, 目標値の引上げ等)した場合には, 令和3年度と比較し, どのように効果の高い取組を実施したのか分かるように作業日誌を記載してください。			

※1 水田リノベーション事業で取り組む低コスト生産等の取組メニューを記載してください。

※2 低コスト生産等の取組メニューのうち, 取組内容を記載してください。【例】取組メニュー: 効率的な施肥 取組内容: 側条施肥
低コスト生産等の取組メニューで, 取組内容を特定できる場合は記載不要です。【例】取組メニュー: 疎植栽培 取組内容: 記載不要

※3 機械名, 農薬(名称・使用量), 肥料(名称・使用量), 乾籾使用量などを具体的に記載してください。